

令和4年6月 愛西市教育委員会 臨時会 会議録

開会日時 令和4年6月21日（火） 午前10時33分
閉会日時 令和4年6月21日（火） 午後0時5分
場 所 愛西市役所 北館2階 会議室2-1

■ 出席委員 教育長 平尾 理
 委 員 平野 英治
 委 員 杉方 南衣
 委 員 水谷 朋和
 委 員 大竹 節雄

■ 欠席委員 委 員 難波 知里

■ 説明のために出席した職員
 教育委員会 教育部長 三輪進一郎
 教育部次長 小島 洋志
 学校教育課長 猪飼 政和
 学校教育課主幹 吉田 光男
 生涯学習課長 石田 泰弘
 スポーツ課長 伊藤 義幸
 学校教育課長補佐 坪井 靖史

■ 傍聴者 1名

1 開会

2 教育長挨拶

3 議事

(1) 愛西市立小中学校適正規模等基本方針の策定について

(2) その他

4 閉会

(教育部長)	1. 開会 開会宣言する。
【教育長】	2. 教育長挨拶 岐阜県羽島市の桑原学園で熱中症により生徒が運ばれるということがありました。暑くなる時にはマスクを外しなさいという指示をしていたようですが、子どもたちは外さずにいたようです。私たちも屋外では積極的にマスクを外して過ごすことをしなければいけません。また、夏に向けて交通安全、熱中症、水難事故にも留意してほしいと思います。本日は臨時の教育委員会で、愛西市立小中学校適正規模等基本方針の策定について審議し、基本方針の承認をいただきたいと思います。よろしくお願いします。
【教育長】	3. 議事 (1) 愛西市立小中学校適正規模等基本方針の策定について議題とします。事務局よりお願いします。
(学校教育課長補佐)	令和4年5月17日から令和4年6月16日まで基本方針の案についてパブリックコメントを実施し、全部で75件のご意見を頂戴いたしました。本日は、パブリックコメントの意見をご協議いただき、基本方針の改訂版を完成させることを目的としております。進め方としては75件と沢山の意見を頂戴しましたので、同種類のものを合わせてご意見をいただきたいと思います。
【教育長】	(愛西市立小中学校適正規模等基本方針1ページ「愛西市立小中学校適正規模等基本方針の改訂にあたって」におけるパブリックコメント意見一覧より説明。)
【教育長】	ご意見ありましたらお願いします。
	《全委員異議なし》
(学校教育課長補佐)	(愛西市立小中学校適正規模等基本方針2ページ「(1) 合併後の人口推移」におけるパブリックコメント意見一覧より説明。)
【教育長】	ご意見ありましたらお願いします。
(委員)	「人口減少や児童生徒数減少を止めるには、子育てしやすく住みやすい

	愛西市にするビジョンが必要である。」は、よりよい教育環境で整備していくと人口減少を少しでも止められるのではないかという意見だとは思いますが、このことについては基本方針の改訂文で良いのではないかと思います。
【教育長】	子育てのしやすさ、人口流出を止めるというのは大前提の話であり、少子化の流れは止まらないという現状から人を増やしていこうというのは違うジャンルの話になります。 よろしいでしょうか。 《全委員異議なし》
(学校教育課長補佐)	(愛西市立小中学校適正規模等基本方針2ページ「(2)学級編制及び教職員配置の基準」におけるパブリックコメント意見一覧より説明。)
【教育長】	いかがでしょうか。
(委員)	パブリックコメントに対しては8ページ(3)学級編制の適正化の考え方が愛西市の編制基準の考え方だと思いますので、これがあることでいけるのではないかと思います。
【教育長】	その他よろしいでしょうか。 《全委員異議なし》
【教育長】	パブリックコメント意見一覧2ページにある「国の基準4キロ6キロは負担が大きい。」についてページ数が違うと思います。
(学校教育課長補佐)	この件については、2ページ(2)学級編制及び教職員配置の基準の最後に通学距離について触れた部分があります。
【教育長】	この件については、どのように反映されていますか。
(学校教育課長補佐)	8ページの通学方法に「徒歩での通学を原則としつつ、適正化によって通学距離が長くなる児童に対して、スクールバス等の補助的な活用も含めた、安全で心身に過度の負担がかからない通学方法の検討が求められる。」とあり、必ずしも4キロ、6キロに基本方針の中でこだわっていな

	いと明記していると考えております。
【教育長】	4キロ、6キロはあくまでも原則であるということです。 よろしいでしょうか。
(委員)	愛西市なりの判断や具体的な対応についてのちに触れられるにしても、3ページまでしか読んでいない人には、学校規模が小学校で12～18学級が国の基準と記載がありその後も羅列されているため、それ以外は不適なのかと素朴な疑問を持つと思います。のちに説明がありますが、この時点で記載内容に囚われず愛西市なりの対応はするといった1文があるだけで初めて読む人に反感を持たれることが無くなるかと思います。
【教育長】	具体的にはどのあたりになりますか。
(委員)	3ページに学校規模、クラス数、通学距離についての国の基準が記載されており愛西市が則っていくと思われてしまうため、あくまで原則ですとの1文があれば良いかと思います。
【教育長】	この件について、事務局よろしいでしょうか。
(学校教育課長補佐)	学校規模、通学距離などの基準が記載されていますので、原則ではないといった文言を考えてみようと思います。
(委員)	7ページにある「本市小中学校の規模基準を次のとおり定義する。」に今のご意見が反映できればと思いました。実際には、8ページの「下限について」で基準を明記しているのではないかと思います。
(学校教育課長補佐)	国の基準ということを明確にすると良いのではないかと思います。
【教育長】	その他よろしいでしょうか。 《全委員異議なし》
(学校教育課長補佐)	(愛西市立小中学校適正規模等基本方針3ページ「(3) 各小中学校の現状と推移」におけるパブリックコメント意見一覧」より説明。)

【教育長】	意見ありましたらお願いします。
	《全委員異議なし》
(学校教育課長補佐)	(愛西市立小中学校適正規模等基本方針4ページ「(4) 学校施設の老朽化」におけるパブリックコメント意見一覧より説明。)
(委員)	どうしても老朽化に目が行き児童生徒が同じ環境で学校生活を送り、安全を維持できる状況でなされているのかですが、対応について最初の方にあっても良いのではないかと思います。
【教育長】	基本的に安全性は確保されていますが、水道管が古くなる等の老朽化は見られますので、対応をしております。
(学校教育課長補佐)	今後、老朽化の検討も合わせて実施します。基本方針の現状の中で安全を確保できるよう緊急対応等をしている状況を記す、といったご意見かと思いました。
(委員)	1 ページ「基本方針の改訂にあたって」に老朽化に関して記載があるのでそこに追記する形になると思います。
【教育長】	「一方、学校施設は老朽化が進行し、」以降の文章については変更しなければならないと思っております。実際、「安全性にも影響を及ぼしていること」でなく、「経過するとそのようになる」ので、誤解を生じる文言であります。 続けてお願いします。
(学校教育課長補佐)	(愛西市立小中学校適正規模等基本方針5ページ「2 学校規模及び学校は一の適正化の必要性」におけるパブリックコメント意見一覧より説明。)
【教育長】	よろしいでしょうか。
(委員)	説明していただけたので分かりましたが、5 ページの小規模校は小中学校に関するメリット、デメリット、6 ページは中学校におけるデメリットとなるようですが、これだけを見ると分かりづらいつ感じます。5 ページの「小規模校における利点と課題」の前に「小中学校を含めた」を

	入れていただく明記していただくと良いかと思います。
【教育長】	その他よろしいでしょうか。
(委員)	表がページをまたがっており見づらい点の1つかと思います。また、切磋琢磨に対する意見がパブコメにあったということですが、大人数の中で切磋琢磨するのはイメージにもあるかとは思いますが、ただ、それだけではないことをソフトに表現できると良いかと思います。
【教育長】	委員の皆様、何かありましたらお願いします。
(委員)	普通に読んでしまうと愛西市の意見だと思われてしまうので、6ページに参考とありますが、参考を文頭に持ってくるのはどうでしょうか。
(委員)	関連で言うのであれば、小規模中学校における課題の上にある「上記は小学校中学校に共通する利点と課題だが、特に中学校で課題となる点として、次のように挙げられる。」とありますが「挙げられている。」になるかと思います。
【教育長】	全てが手引きからではないですか。
(学校教育課長補佐)	表の中であれば、一部になります。
【教育長】	文部科学省の手引きから出典したのですか。
(学校教育課長補佐)	参考です。
(委員)	切磋琢磨はその中に入っていますか。
(学校教育課長補佐)	入っております。
(委員)	変えたらどうでしょうか。
(学校教育課長補佐)	他を考えております。
(スポーツ課長)	「切磋琢磨する環境の中で」の前に「全体の傾向としては」を追記すると良いかと思います。

(委員)	切磋琢磨する機会が少なくなるのは事実だと思います。
(スポーツ課長)	「切磋琢磨する環境の中で意欲や成長が引き出されにくい。」でなく、「切磋琢磨する機会が少なくなる。」といった柔らかい表現にした方が良くと思います。
(教育部長)	6 ページにある小規模中学校における課題も文部科学省より参考として抜粋されたものですか。
(学校教育課長補佐)	そうです。
(教育部長)	この記載では、小規模校における利点と課題についてのみ参考がかかる形になるので、参考を（１）規模による利点と課題の部分に持ってくるのはどうですか。
(学校教育課長補佐)	変更します。
(教育部長)	それであれば、切磋琢磨はそのままでも良いと思います。
【教育長】	よろしいでしょうか。
(学校教育課長補佐)	切磋琢磨する機会が限られるというような形にまとめさせていただきます。
【教育長】	委員の皆さん、よろしいでしょうか。 《全委員異議なし》
(学校教育課長補佐)	（愛西市立小中学校適正規模等基本方針 6、7 ページ「（２）適正化の要件」におけるパブリックコメント意見一覧より説明。）
【教育長】	このあたりはどうでしょうか。
(委員)	6 ページ（２）適正化の要件の「しかし、本市では児童生徒数や学級数、通学距離、施設の老朽化度合いなどに大きな学校間格差が生じている。」とありますが、「学校間格差」という言葉がきつく感じられるので別の言

	葉で補えたらと思います。
【教育長】	例えばどのような表現がありますでしょうか。
(委員)	「違いが生じている。」とかになるかと思います。
(委員)	実際に通っている子どもたちは学校間格差を感じていないと思います。
【教育長】	学校間格差はソフト面に関することだと思っています。英語に力を入れていたり、タブレットをたくさん使ったりと学校のイメージがあるので「学校間」を削除し「違い」にしても良いかもしれません。 何か良い案はありませんか。
(委員)	そうすると「しかし、」以降の文章を取り除いても繋がると思います。
【教育長】	ありがとうございます。 その他よろしいでしょうか。 《全委員異議なし》
(学校教育課長補佐)	(愛西市立小中学校適正規模等基本方針 7 ページ「3 学校規模及び学校配置の適正化に係る具体的な方策 (1) 学校規模の適正基準」におけるパブリックコメント意見一覧より説明。)
【教育長】	今の説明についてご意見よろしいでしょうか。 《全委員異議なし》
(学校教育課長補佐)	(愛西市立小中学校適正規模等基本方針 7、8 ページ「3 学校規模及び学校配置の適正化に係る具体的な方策 (2) 学校規模及び学校配置の適正化を図る手法」におけるパブリックコメント意見一覧より説明。)
【教育長】	どうでしょうか。
(委員)	小学校は防災拠点として大変重要な施設になると思いますが、まずは子どものために考えていただきたいと思います。また、老朽化も併せて考えていくことも大切だと思います。

【教育長】	地域あつての学校というのはありがたいのですが、防災拠点、地域のコミュニティの核であることを視野に入れながらも、子どもたちの育ちや学びを最優先していかないといけません。 その他よろしいでしょうか。 《全委員異議なし》
(学校教育課長補佐)	(愛西市立小中学校適正規模等基本方針 8 ページ「3 学校規模及び学校配置の適正化に係る具体的な方策のエ 通学方法」におけるパブリックコメント意見一覧より説明。)
【教育長】	いかがでしょうか。 《全委員異議なし》
(学校教育課長補佐)	(愛西市立小中学校適正規模等基本方針 8、9 ページ「(3) 学級編制の適正化の考え方」におけるパブリックコメント意見一覧より説明。)
【教育長】	この件につきまして、どうでしょうか。 《全委員異議なし》
(学校教育課長補佐)	(愛西市立小中学校適正規模等基本方針 9 ページ「4 学校規模及び学校配置の適正化に向けた取組みの留意事項」におけるパブリックコメント意見一覧より説明。)
【教育長】	ご意見ございますでしょうか。 《全委員異議なし》
(学校教育課長補佐)	(愛西市立小中学校適正規模等基本方針の全般におけるパブリックコメント意見一覧より説明。)
【教育長】	全体を通してありましたらお願いします。 《全委員異議なし》

【教育長】 (学校教育課長補佐) 【教育長】 (教育部長)	続きまして、(2) その他についてよろしくお願いします。 (「愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策検討協議会設置要綱」 「愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策検討協議会における公募委員の募集及び選考に関する要領」より説明。) この件についてご質問等ございましたらお願いします。 《全委員異議なし》 他に議題もないようですので、以上で議事を終わりたいと思います。 次回定例教育委員会は、7月7日(木)になりますのでよろしくお願いします。 4. 閉会 閉会宣言をする。
---	---